

企業価値向上への結びつき

実現する
企業像

事業の成長と資本市場からの信頼獲得

企業価値向上

PBR向上

マテリアリティ M KPI設定あり M KPI設定なし

ROE/ROIC向上

成長/稼ぐ力

市場/顧客に対して

M グローバル経営の
更なる強化
M 品質向上と
製品安全の確保

戦略1 Global One Company

戦略2 顧客の期待の先を行く

戦略3 新規事業/新製品への挑戦

M 潜在的顧客ニーズ
の具現化

M 新規事業・
新製品の創出

M 生産技術・
生産効率の向上

設備/DX/研究開発投資

M DXによる事業変革

従業員に対して

M チャレンジメーカーに
相応しい人材の育成
M 健康経営・労働
安全衛生の推進

人的資本投資

M 従業員エンゲージ
メントの向上

M DE&Iの推進

事業ポートフォリオ

財務戦略

資本投入

6つの資本

財務資本

製造資本

知的資本

人的資本

社会関係資本

自然資本

戦略実行の
ための基盤

当社を常に
支える土台

リケンテクノス
の強み

高い技術力

様々な原材料を使いこなす「処方設計技術」、最適な混練状態を提供する「配合・混練技術」、付加価値の高いフィルムを生み出す「フィルム製膜・加工技術」により、顧客の期待の先を行く製品を提供しています。

当社グループの3ヵ年中期経営計画はマテリアリティの各項目と「10年後のありたい姿」と連動しており、それらの取り組みを進めることで収益性・成長性を高め、企業価値の向上と長期ビジョンの実現を目指していきます。企業価値向上のためには、「ROE/ROIC向上」「PER上昇」につながる取り組みが必要であると考えています。マテリアリティとして特定した各項目を遂行していくことが企業価値向上につながるとともに、長期ビジョンの実現を促すものと捉えています。

経営理念 リケンテクノス ウェイ → P9

長期ビジョン すべての生活空間に快適さを提供するリーディングカンパニーを目指して

10年後の
ありたい姿

市場/顧客に対して

新しい発想とアプローチで、「ものづくり」と「価値創造」を実現する

社会に対して

社会・環境の変化に柔軟に対応し、持続可能な社会に貢献する

従業員に対して

従業員一人ひとりが「やりがい」「誇り」を持ち、共に「成長」する

企業活動の前提となる
重要項目

マテリアリティ M KPI設定あり M KPI設定なし

PER上昇

資本コスト低減

社会に対して

M 持続可能な
地球環境への貢献

M 人権の尊重

永続/サステナビリティ

サステナビリティ

M 地域社会との共生

M 持続可能な
水資源の活用

M 生物多様性の保全

コーポレート
ガバナンスの
高度化

ガバナンス

コンプライアンス
の強化

市場/顧客に対して

M 製品の安定供給

リスクマネジメント

リスクマネジメント
の強化

M ステークホルダー
との対話

ステークホルダーコミュニケーション

価値創造の全体像

本業を通じた貢献

地球環境の保全

社会との共生

事業基盤の強化

ステークホルダー

データセクション